

## 第4部 画像診断（追補）

「別表Ⅰ 診療報酬明細書の「摘要」欄への記載事項等一覧（医科）」で示された撮影部位（選択式コメント）の入力方法について説明します。

別表Ⅰでは、「E001 写真診断」、「E200 コンピューター断層撮影（CT撮影）」、「E202 磁気共鳴コンピューター断層撮影（MRI撮影）」の診療行為に対し撮影部位を関係付けています。

### 1. エックス線診断料での入力方法

写真診断料をユーザースタの撮影部位コード（002～）から自動算定をしています。

この仕様に変更はありませんので、入力方法は従前通りです。

入力コード	名称
. 700	* 画像診断
002000099	肩
170001910	単純撮影（アナログ撮影）
170000410	S 単純撮影（イ）の写真診断

①ユーザースタの撮影部位コード（002 で始まるコード）を入力します。

②写真撮影コードを入力します。

③写真診断コードを自動発生します。

入力コード	名称
. 700	* 画像診断
002000099	肩
170001910	単純撮影（アナログ撮影）
170000410	S 単純撮影（イ）の写真診断
//s	

自動発生した写真診断の名称の先頭にSがついていますので選択式コメントがあることが分かります。

④//s と入力して選択式コメント一覧を表示します（自動で選択式コメント一覧は表示しません）。

番号	名称
C**	単純撮影（イ）の写真診断
1	撮影部位（単純撮影）：頭部
2	撮影部位（単純撮影）：頸部（頸椎を除く）
～	～
10	撮影部位（単純撮影）：肩__；

⑤選択肢の中から「肩」に該当するものを選択します。[10]

入力コード	名称
. 700	* 画像診断
002000099	肩
170001910	単純撮影（アナログ撮影）
170000410	S 単純撮影（イ）の写真診断
830181200	撮影部位（単純撮影）：肩__；左

撮影部位コメントの中では、コメント文言の末尾に「左」「右」「両側」のように部位を指定する必要があるものがあります。

“⑤”で選択して戻った時に名称欄にカーソルをセットしますので全角文字で入力します。

⑥左肩の場合は「左」と入力します。

⑦薬剤、フィルムなど必要なものを入力します。

## 2. 撮影部位の選択式コメント一覧での選択入力を省略してコメントコードを入力する方法

この機能は令和2年6月診療分以降で有効となりますのでご注意ください。

また、CT又はMRIの撮影部位では無効となります。

### マスタ設定

ユーザーマスタの撮影部位コード(002で始まるコード)に選択式コメントの撮影部位コードを設定します。

点数マスタの登録画面から設定します。

ユーザーマスタの撮影部位コード(002で始まるコード)を指定して登録画面を表示します。

「部位の選択式コメントコード」の項目に選択式コメントの撮影部位コードを設定します。

撮影部位コードが分からない場合は「部位の選択式コメントコード」の項目に“/”(スラッシュ、半角文字)を入力すると選択肢を表示できます。

肩の場合は、830181200 「撮影部位(単純撮影): 肩\_\_ ; 」となります。

単純撮影の撮影部位を指定することに注意します。名称に“(単純撮影)”とあります。

### ■単純撮影の撮影部位

820181000	撮影部位(単純撮影): 頭部
820181100	撮影部位(単純撮影): 頸部(頸椎を除く)
820181220	撮影部位(単純撮影): 胸部(肩を除く)
820181300	撮影部位(単純撮影): 腹部
820181340	撮影部位(単純撮影): 骨盤(仙骨部・股関節を除く)
820181120	撮影部位(単純撮影): 頸椎
820181240	撮影部位(単純撮影): 胸椎
820181310	撮影部位(単純撮影): 腰椎
820181320	撮影部位(単純撮影): 仙骨部
830181200	撮影部位(単純撮影): 肩__ ;
830181400	撮影部位(単純撮影): 上腕__ ;
830181410	撮影部位(単純撮影): 肘関節__ ;
830181420	撮影部位(単純撮影): 前腕__ ;
830181430	撮影部位(単純撮影): 手関節__ ;
830181440	撮影部位(単純撮影): 手__ ;
830181370	撮影部位(単純撮影): 股関節__ ;
830181500	撮影部位(単純撮影): 膝__ ;
830181510	撮影部位(単純撮影): 大腿__ ;
830181520	撮影部位(単純撮影): 下腿__ ;
830181530	撮影部位(単純撮影): 足関節__ ;
830181540	撮影部位(単純撮影): 足__ ;
830189000	撮影部位(単純撮影): その他 ;

## 3. コンピューター断層撮影診断料での入力方法

ユーザーマスタの撮影部位コード(002で始まるコード)の入力はやめて、選択式コメントの撮影部位コードを入力するように変更してください。

両方の撮影部位コードが入力された場合は、レセプト処理では選択式コメントの撮影部位コードを採用します。また、選択式コメントの撮影部位コードが未入力の場合は、ユーザーマスタの撮影部位コード(002で始まるコード)を採用しますが、令和2年9月診療分までの扱いとなります。

入力コード	名称
. 700	* 画像診断
170011710	S C T 撮影（イ、ロ又はハ以外）

- ①撮影コードを入力します。  
選択式コメント一覧を表示します。

番号	名称
C**	C T 撮影（イ、ロ又はハ以外）
1	撮影部位（C T 撮影）：頭部
2	撮影部位（C T 撮影）：頸部
～	～
10	撮影部位（C T 撮影）（その他）；

- ②選択肢の中から該当する撮影部位を選択します。

入力コード	名称
. 700	* 画像診断
170011710	S C T 撮影（イ、ロ又はハ以外）
820182000	撮影部位（C T 撮影）：頭部

#### ■ C T 撮影の撮影部位

820182000	撮影部位（C T 撮影）：頭部
820182110	撮影部位（C T 撮影）：頸部
820182210	撮影部位（C T 撮影）：胸部・肩
820182300	撮影部位（C T 撮影）：腹部
820182350	撮影部位（C T 撮影）：骨盤・股関節
820182600	撮影部位（C T 撮影）：四肢
820182700	撮影部位（C T 撮影）：全身
820182250	撮影部位（C T 撮影）：心臓
820182230	撮影部位（C T 撮影）：脊椎
830189100	撮影部位（C T 撮影）（その他）；

#### ■ M R I 撮影の撮影部位

820183020	撮影部位（M R I 撮影）：頭部（脳）
820183010	撮影部位（M R I 撮影）：頭部（脳を除く）
820183110	撮影部位（M R I 撮影）：頸部
820183200	撮影部位（M R I 撮影）：肩
820183220	撮影部位（M R I 撮影）：胸部（肩を除く）
820183300	撮影部位（M R I 撮影）：腹部
820183360	撮影部位（M R I 撮影）：骨盤・股関節
820183610	撮影部位（M R I 撮影）：四肢（膝を除く）
820183500	撮影部位（M R I 撮影）：膝
820183120	撮影部位（M R I 撮影）：頸椎
820183240	撮影部位（M R I 撮影）：胸椎
820183330	撮影部位（M R I 撮影）：腰椎・仙骨部
830189200	撮影部位（M R I 撮影）（その他）；

#### 4. その他のコメント

撮影部位について説明しましたが、別表 I では撮影部位の他にも記載が必要なコメントが指定されていますのでご確認ください。